学校番号	3025

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	現代の国語　（数研出版）						
副教材等	「重要頻出漢字リアルマスター３３００」（尚文出版） 「リテラ現代文」（文英堂） 「新訂国語図説　六訂版」（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・私たちの生活に必要な知識や技能を定着させましょう。
・正しく文章を理解するために、語彙や文法の知識を増やしていきましょう。
・現代におけるさまざまなテーマについて、書かれている文章の内容を正確に理解するとともに、それに対して自分たちが持つ知識や思考力を使い、解釈や解決方法などを発展させ、伝える力を高めて伸ばしていきましょう。
・提出物の期限は必ず守りましょう。

2　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能の定着をはかる。
・的確に文章の構成や内容を理解する。
・理解した内容を実生活の具体的なことへと還元する。
・言語・文化に対する関心を深め、言葉を尊重して、自己に向き合う態度を養成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	言葉やコミュニケーションの基礎を知り、学びに向かう姿勢を作る。 ［教材］ 品川哲彦「倫理と道徳」	a：言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b：［読］内容や論理の展開について叙述をもとに的確にとらえている。 c：積極的に、学習課題に沿って、「考える」という概念がどのようなものとして定義されているか把握しようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート

	叙述を的確にとらえるとともに、具体と抽象を理解し、文章の要点を的確にまとめる。 ［教材］ 山崎正和「水の東西」	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b：［読］文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：積極的に、学習課題に沿って、具体や抽象、対比の関係をとらえようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート
	相手に正確に伝わるようにわかりやすく書く。 ［教材］ 石井洋二郎「『大人になる』ための条件」・梶井厚志「『わらしべ長者』の経済学	a：書くべき材料のそれぞれの関係や全体の構造について理解している。 b：［書］目的や意図に応じた適切な材料や表現形式を選んでいる。 c：説明を書くことを通して、材料同士の関係や全体の構造に注意しながら、目的や意図に応じて適切な材料と形式を粘り強く選び、表現する中で、自らの学習を調整しようとしている。	グループワーク	グループワーク 発表 ワークシート	グループワーク ワークシート 振り返りシート
	叙述を的確にとらえるとともに、具体と抽象を理解し、文章の要点を的確にまとめる。 ［教材］ 松村圭一郎「『異文化を理解する』とは」	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b：［読］文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：進んで、文章の叙述を基に要点を把握し、学習課題に沿って、内容や形式について論述しようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート
2	・構成や展開を意識し、根拠を明確にして、自分の意見を書く。 ［教材］ 河合雅雄「人と自然の共生とはどういうことか」（※「書くこと」の教材として使用）	a：文例および自分の作文において主張と根拠とを指摘できている。 b：［書］論理展開を工夫し、読み手が理解しやすい文章が書けている。 c：意見文の相互評価および単元の総括をとおして、学習の状況を積極的に把握しようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート ワークシート	ノート 振り返りシート
	相手の興味を引くように、構成や展開を工夫して話す。声の強弱や話す速度、間の取り方などを意識して話したり聞いたりする。 ［教材］ 目的に合わせて表現を工夫する	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現を理解している。 b：［話］自分の考えが的確に伝わるよう、話の構成や展開を工夫すること。 c：積極的に、学習課題に沿って表現の工夫をしたり、話したり聞いたりする活動を行い適切な評価を行おうとしている。	グループワーク	グループワーク 発表 ワークシート	グループワーク ワークシート 振り返りシート
	文芸的文章を読んで、批評文を書く。 ［教材］ 芥川龍之介「羅生門」	a：小説におけるの描写情報がどのような対応関係にあるかを理解している。 b：［読］表現から必要な情報をとり、相互に関連づけながら内容を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：心情を伴う文章を読むことを通して、それぞれの情報を相互に関連づけて内容を粘り強く解釈し、自分の意見を深める中で、自らの学習を調整しようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート
	文章の構成や表現などから読み取れる内容や書き手の意図を解釈する。	a：文章の効果的な組立て方について理解している。	グループワーク	グループワーク	グループワーク

	［教材］ 杉田敦「政治的思考」	b:［読］文章の内容や書き手の意図を理解している。 c:積極的に、文章の構成や表現などの内容から書き手の意図を解釈し、学習の見通しを持って、批評している。		発表 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	複数の資料を読み較べて、共通点や相違点をとらえる。 ［教材］ 「複数の資料を読み比べて考えをまとめる」	a:個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b:［読］目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c:複数の文章を比較して読むことに意欲をもち、共通点や相違点をとらえようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート
3	文章中の根拠や引用に注目し、その妥当性や信頼性を吟味する。 ［教材］ ポスト・プライバシー	a:情報の妥当性や信頼性の吟味のしかたについて理解を深め使っている。 b:［読］目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c:情報の信頼性や妥当性を吟味しながら読もうとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート
	異なる意見をもつ人同士が結論を出すための話し合いの工夫について理解を深める。 ［教材］ 情報の聞き取り方 説得力のある話し方	a:主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。［ b:［話］論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いの目的、種類、状況に応じて、表現や進行など話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 c:結論を出すための話し合いの工夫について理解し、その後の学習活動や学校生活に生かそうとしている。	グループワーク	グループワーク 発表 ワークシート	グループワーク ワークシート 振り返りシート
	目標に即して、文章から必要な情報を読み取り、読み取った情報を活用し、叙述する。 ［教材］ 文章構造を理解する 要約する	a:主張の根拠の信頼性や妥当性について、確かめたり吟味したりしている。 b:［読］目的に応じて文中の情報を関連付けながら内容や書き手の意図を解釈し、自分の考えを深めている。 c:積極的に、自分の目的に応じた情報を文章から取り出し、自分の考えを形成したり修正したりすることに活用しようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間